

## V20F(S)/V25B(S) 簡易取扱説明書

本紙は弊社消防ポンプ「V20F(S)/V25B(S)」をお使いいただくための簡易的な取扱説明書です。

本機に附属する取扱説明書を使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に「使用上の注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。

始動・運転手順		操作部位 風船番号
1	排水バルブ、放水バルブハンドルを閉じる。	①、②
2	燃料バルブを開く。	③
3	スロットルダイヤルを「吸水・始動」の位置に合わせる。	④
4	メインスイッチを「始動」の位置まで回しエンジンを始動する。（バッテリーがない場合はリコイルスタータ（手動）にて始動する。）	⑤、⑥
5	エンジン始動後、吸水レバーを引き上げ、吸水する。	⑦
6	真空ポンプ排水パイプから連続的に水が出るのを確認（本体圧ゲージが正圧力側に作動）してから吸水レバーを速やかに元に戻す。	⑦、⑧、⑨
7	放水バルブハンドルをゆっくり開き、全開にする。	②
8	正常な放水状態であることを確認し、本体圧ゲージを見ながら必要圧力までスロットルダイヤルを回し調整する。	④、⑨

停止・終了手順		操作部位 風船番号
1	スロットルダイヤルを低圧側に回し戻す。	④
2	放水バルブハンドルを閉じる。	②
3	メインスイッチを「停止」の位置にしエンジンを停止する。（バッテリーのない仕様の場合は、ストップスイッチをエンジンが完全に停止するまで押し続ける。）	⑤
4	燃料バルブを閉じる。	③
5	排水バルブを開けて完全に排水し、吸水口キャップを取りつける。	①、⑩
6	エンジン始動後、吸水レバーを引き上げ、真空ポンプを約 10 秒間作動させる。	⑦
7	排水バルブを閉じる。	①
8	吸水レバーを引き上げ、真空ポンプを約 30 秒間作動させて真空形成後、真空漏れ確認を行う。	⑦、⑨
9	メインスイッチを「停止」の位置にし、エンジンを停止する。	⑤
10	排水バルブをゆっくり開けてポンプ内の真空を抜き（大気開放）、再びポンプ排水バルブを閉じる。	①
11	燃料ドレンバルブを引いてキャブレタ内の燃料を完全に抜き、燃料ドレンポット内の燃料をその都度燃料タンクに戻す。※水、ゴミ等が混ざっている場合は廃棄処理する。	⑪、⑫

